

鼻出血について

□ 鼻粘膜を焼いた方へ

小動脈からの限局した出血があり、電気メスで出血部分を焼いて止血をしました。焼いた部分がカサブタになるので、自然に取れるまで、絶対にいじったり、強く鼻をかんだりしないでください。下にある血管から、また吹き出る可能性があります。カサブタが取れるのに2週間くらいはかかります。再出血をしたら、鼻出血の応急処置法で止めてみてください。止まらないようなら、医院へ連絡をください。

□ 止血用の綿やガーゼをいれた方へ

鼻に詰めた「ガーゼ」などは絶対にさわらないで下さい。自分で外したりしないでください。

引っ張ったり、押し込んだりすることで出血を誘発することがあります。

本日は、お風呂、アルコール類、刺激物はやめて安静にしてください。

指示された日に、鼻に詰めたものを抜きに来てください。

ガーゼが喉に落ちてきて、苦しいようなら、医院へ連絡をください。

詰めたものに薄く染みるような出血は心配ありません。

ぼたぼたと新鮮な出血が止まらないようなら医院へ連絡をください。

□ 止血処置をしなかった方へ

再出血をしたら、鼻出血の応急処置法で止めてみてください。

鼻の入り口が荒れていて、血管が拡張している方は、アレルギー性鼻炎の治療を検討してください

鼻出血の応急処置方法

当院ホームページをご参照ください <http://www7b.biglobe.ne.jp/yamaoka-ent/newpage9.html>

正しく押さえる事が血を止める唯一の方法です。

血液を飲み込んだ場合、吐くことがあります。

(吐いたものの中に血液が混じったり、便が黒くなったり、下痢をすることがありますが、そのこと自体は心配ありません。)



鼻出血の予防方法

短期的には

鼻を刺激しない

具体的には・・・無理に鼻をかまない、すすらない、触らない

鼻クソをほじらない

鼻水は鼻から垂れてきた分だけふき取る

くしゃみの時は、息を鼻から抜かないで口に抜く。

のぼせない

具体的には・・・アルコールを飲まない

長風呂に入らない

激しい運動をしない

長期的には

鼻出血を繰り返すほとんどの方は、アレルギー性鼻炎などで鼻の入口の粘膜がビランを繰り返すために、血管が反応して拡張しています。これを改善するには、アレルギーの治療をずっと継続して、鼻の粘膜を荒らさないようにコントロールしてゆくことが必要です。

(アレルギー性鼻炎について) <http://www7b.biglobe.ne.jp/yamaoka-ent/newpage22.html>

鼻血は下記事項にあてはまらない方には、まず心配のいらぬものです。

- ・ 血圧の高い方
- ・ 血が止まりにくい病気をお持ちの方
- ・ 血が止まりにくい薬を使用している方
- ・ 腫瘍のある方

鼻出血を脳内出血等と関連づけて心配される方がいますが、明らかな関連性はありません。

